

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ニッセイ  
 コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務執行役  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 上関 恕一  
 (氏名) 藤井 明

TEL 0566-92-1151

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	7,371	△38.4	△353	—	48	△93.5	104	△66.8
21年3月期第3四半期	11,961	—	940	—	751	—	313	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	3.75	—
21年3月期第3四半期	10.94	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	44,554	41,450	93.0	1,494.51
21年3月期	43,759	40,605	92.8	1,463.08

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 41,450百万円 21年3月期 40,605百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	△29.9	△560	—	△100	—	△130	—	△4.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	29,194,673株	21年3月期	29,194,673株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,459,713株	21年3月期	1,440,998株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	27,737,392株	21年3月期第3四半期	28,633,211株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の在庫調整の進展や海外経済の改善を背景とした輸出、生産の増加などから、2008年度末を底に緩やかに回復しているものの、企業収益の大幅な落ち込み、雇用情勢の悪化など厳しい状況で推移しました。

当社グループを取り巻く経営環境は、民間設備投資の動向に左右される傾向にあり、回復の動きが見られるもののその勢いは弱く、依然として厳しい状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、7,371百万円（前年同四半期比38.4%減）となりました。

利益面におきましては、全社一斉休業の実施や、人件費・製造経費・販売管理費の削減及び設備投資の抑制等、経費削減に努めましたが、売上高の大幅減少による固定費負担が大きく、営業損失353百万円（前年同四半期は営業利益940百万円）となりました。また、経常利益は、営業損失であったものの営業外損益が増加し、48百万円（前年同四半期比93.5%減）となりました。四半期純利益は、税金等調整前四半期純損失14百万円でしたが、繰延税金資産の計上による法人税等調整額△126百万円により104百万円（前年同四半期比66.8%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、事業の種類別セグメントの業績については、前第3四半期連結累計期間において、動力伝導装置事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であったため、売上高を除き前年同期比率の記載を省略しております。

## ① 動力伝導装置事業

動力伝導装置事業全体の売上高は、7,250百万円（前年同四半期比38.6%減）となりました。製品別の減速機につきましては、国内売上は設備投資の大幅減少等により前年同四半期比33.8%減、海外売上は米国市場をはじめとしてアジア市場も低迷し、前年同四半期比33.5%減となり、減速機合計としては、5,165百万円（同33.8%減）となりました。歯車につきましては、国内売上は電動工具向けを始めとする全業種の受注減により前年同四半期比45.6%減、海外売上は北米市場向け電動工具用歯車の減少により前年同四半期比64.9%減となり、歯車合計としては、2,084百万円（同48.1%減）となりました。利益面におきましては、売上高の大幅な減少による固定費負担が大きく、営業損失423百万円の発生となりました。

## ② 不動産賃貸事業

当社では、旧名古屋工場跡地に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は115百万円（同7.6%減）、営業利益は77百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて179百万円減少し、14,185百万円となりました。これは、売上減少による受取手形及び売掛金が368百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて974百万円増加し、30,368百万円となりました。これは、設備投資の減少により有形固定資産が965百万円減少したものの、投資有価証券が時価評価上昇等により1,926百万円増加したことなどによります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて393百万円減少し、1,567百万円となりました。これは未払費用が439百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて344百万円増加し、1,536百万円となりました。これは、退職給付引当金、役員退職慰労引当金が合計321百万円減少したものの、投資有価証券時価評価等による繰延税金負債が654百万円増加したことなどによります。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて844百万円増加し、41,450百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,032百万円増加したことなどによります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成21年10月20日に公表しました通期の連結業績予想を平成22年1月26日に修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する項目は、平成22年1月26日公表の「平成22年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	272	334
受取手形及び売掛金	2,755	3,123
有価証券	8,576	8,305
製品	312	308
仕掛品	1,689	1,504
原材料及び貯蔵品	305	307
未収還付法人税等	27	296
その他	249	186
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	14,185	14,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,335	4,551
機械装置及び運搬具（純額）	4,134	4,838
その他（純額）	2,657	2,702
有形固定資産合計	11,127	12,092
無形固定資産	42	46
投資その他の資産		
投資有価証券	16,444	14,517
その他	2,768	2,753
貸倒引当金	△14	△15
投資その他の資産合計	19,198	17,255
固定資産合計	30,368	29,394
資産合計	44,554	43,759

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	724	728
未払法人税等	5	4
賞与引当金	191	—
未払金	52	88
未払費用	368	808
その他	224	331
流動負債合計	1,567	1,961
固定負債		
退職給付引当金	707	946
役員退職慰労引当金	90	172
繰延税金負債	726	71
その他	12	0
固定負債合計	1,536	1,192
負債合計	3,104	3,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	35,025	35,198
自己株式	△1,283	△1,271
株主資本合計	39,792	39,978
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,718	686
為替換算調整勘定	△61	△58
評価・換算差額等合計	1,657	627
純資産合計	41,450	40,605
負債純資産合計	44,554	43,759

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	11,961	7,371
売上原価	8,900	6,008
売上総利益	3,061	1,362
販売費及び一般管理費		
従業員給料	460	429
賞与引当金繰入額	57	45
その他	1,603	1,241
販売費及び一般管理費合計	2,121	1,715
営業利益又は営業損失(△)	940	△353
営業外収益		
受取利息	137	145
受取配当金	102	85
デリバティブ評価益	—	97
物品売却益	97	31
助成金収入	—	105
その他	13	17
営業外収益合計	351	484
営業外費用		
支払利息	1	1
売上割引	44	34
為替差損	18	17
デリバティブ評価損	467	—
デリバティブ費用	—	19
その他	9	10
営業外費用合計	539	82
経常利益	751	48
特別利益		
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	4	15
固定資産除却損	13	50
投資有価証券評価損	119	—
特別損失合計	138	65
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	613	△14
法人税、住民税及び事業税	450	8
法人税等調整額	△149	△126
法人税等合計	300	△118
四半期純利益	313	104

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	613	△14
減価償却費	1,320	1,155
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△19	△239
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△1
受取利息及び受取配当金	△239	△231
助成金収入	—	△105
支払利息	1	1
固定資産除却損	13	50
固定資産売却損益(△は益)	4	14
投資有価証券評価損益(△は益)	119	—
売上債権の増減額(△は増加)	460	369
たな卸資産の増減額(△は増加)	△112	△185
仕入債務の増減額(△は減少)	△79	△7
その他の流動負債の増減額(△は減少)	—	△375
その他	38	△131
小計	2,124	298
利息及び配当金の受取額	410	226
利息の支払額	△45	△1
助成金の受取額	—	157
法人税等の支払額	△791	△17
法人税等の還付額	—	296
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,697	960
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△599	△901
有価証券の売却及び償還による収入	3,527	2,800
有形固定資産の取得による支出	△875	△227
有形固定資産の売却による収入	1	2
無形固定資産の取得による支出	△11	△10
投資有価証券の取得による支出	△1,935	△4,935
投資有価証券の売却及び償還による収入	302	1,000
出資金の払込による支出	—	△13
保険積立金の解約による収入	71	—
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	3	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	484	△2,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△373	△12
配当金の支払額	△574	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△947	△289
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,208	△1,612
現金及び現金同等物の期首残高	3,897	5,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,105	4,350



## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

動力伝導装置事業の売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	動力伝導 装置事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,250	115	5	7,371	—	7,371
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	5	—	5	( 5)	—
計	7,250	120	5	7,376	( 5)	7,371
営業利益 又は営業損失 (△)	△423	77	△3	△350	( 3)	△353

## (注) 1 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

## 2 各事業の主な内容

事業区分	主な内容
動力伝導装置事業	減速機、歯車等の製造・販売
不動産賃貸事業	不動産賃貸

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,600	1,361	11,961	—	11,961
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	996	—	996	( 996)	—
計	11,596	1,361	12,957	( 996)	11,961
営業利益	899	45	945	( 4)	940

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,753	618	7,371	—	7,371
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	515	—	515	( 515)	—
計	7,268	618	7,886	( 515)	7,371
営業利益 又は営業損失 (△)	△357	10	△347	( 5)	△353

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	615	1,363	4	1,983
II 連結売上高(百万円)				11,961
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	5.2	11.4	0.0	16.6

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	538	615	0	1,155
II 連結売上高(百万円)				7,371
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.3	8.4	0.0	15.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

アジア：東アジア、東南アジア、オセアニア

北米：米国、カナダ

欧州：イギリス

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 連結業績に関する参考資料

## (1) 連結業績

(百万円未満切捨、%)

区分	前第3四半期累計期間 (平成21年3月期 第3四半期累計)		当第3四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計)		増減		当期予想 (平成22年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率	金額	売上比
売上高	11,961	100.0	7,371	100.0	△4,589	△38.4	10,100	100.0
営業利益	940	7.9	△353	△4.8	△1,293	—	△560	△5.5
経常利益	751	6.3	48	0.7	△702	△93.5	△100	△1.0
当期(四半期)純利益	313	2.6	104	1.4	△209	△66.8	△130	△1.3

## (2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		前第3四半期累計期間 (平成21年3月期 第3四半期累計)		当第3四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計)		増減		当期予想 (平成22年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	7,797	65.2	5,165	70.1	△2,631	△33.8	7,040	69.7
	歯車	4,018	33.6	2,084	28.3	△1,933	△48.1	2,900	28.7
	その他	146	1.2	120	1.6	△25	△17.2	160	1.6
	合計	11,961	100.0	7,371	100.0	△4,589	△38.4	10,100	100.0
(内、海外 売上高)	減速機	1,460	18.7	971	18.8	△488	△33.5	1,300	18.5
	歯車	523	13.0	183	8.8	△339	△64.9	200	6.9
	合計	1,983	16.6	1,155	15.7	△828	△41.8	1,500	14.9

(注) 海外売上高の構成比は当該製品別売上高の構成比であります。

## (3) 設備投資及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	前々期 (平成20年3月期)	前期 (平成21年3月期)	当期予想 (平成22年3月期)
	金額	金額	金額
設備投資額	3,103	878	470
減価償却費	1,987	1,801	1,550